

令和3年度自然保育推進事業 活動報告書

1 福山市立郷分幼稚園

2 今年度の活動概要

(1) 環境構成に関すること

本園は、市の中心部より少し離れた田園地帯に位置し、東に芦田川、西に萱野山があり自然環境に恵まれています。本園には子ども達が身近な自然によくかかわり、季節を感じながらのびのびと遊ぶ姿があります。また、地域にある唯一の公共施設であるため、田植え、稲刈り、栗ひろい体験など、地域の方からたくさんの協力を得ています。春は土手のつくし採りやいちご狩り、段ボール土手すべり、夏は虫捕りや野菜の収穫、秋は木の実ひろいやイチョウの落ち葉ひろい、冬は森遊びや氷遊びなど四季折々の体験を。今年度は自然体験アドバイザーの関口道彦先生を講師に招いて園庭環境の見直しも図りました。

1年を通して豊かな自然環境を活かして、「じっくり、ゆったり、たっぷり遊ぶ」子どもの姿があります。



(2) 特に印象的だった遊びの事例に関すること

4月 さくら組「ひとつ 大きくなったよ」
さくら組さんに進級して、年長さんとして
いろんなところではりきっています！

今日は、私たちが幼稚園を案内するよ！

前のさくらさんに教えてもらったから、もうできるよ

さくら組の人に教えてもらおうの楽しみだな！

これは玉ねぎだよ。ここを持つたらいいよ。

さくらさんはもう抜いちゃった。すごいな。

やったあ～！みんな抜けたね！

ママさん、いっぱいあるねえ！

スナップエンドウのすじはこうやって取るんだよ！

かかしさんがぬれないように、かさをかけてあげなきゃ

そら豆どうなってるのかなあ。

チョコちゃんクリームちゃんだよ。にんじんやキャベツが大好きなんだよ。

こっちは、うさぎさんがいるよ。

5月 ちゅうりっぷ組「これ、おもしろい！もっとやりたい！」

5月になって、チャレンジすることも増え、遊びも進化しています。子どもの「やりたい」はすごいですね！雨だって遊びに変えてしまいます。子どもは「遊び」に夢中になることで、結果として学んでいると実感する毎日です。

大きなプール作りたい？

ホースで入れたらいいんじゃない？

雨の日は、おもしろい、といっばい！

えのぐでぬりぬり…なんかにゆるにゆる…

なんかピンクになっちゃったあ！

なんかどどん水がたまってきた？

クルクル、クルクルよくまわる？

おるおる、ダンゴムシ？

ダンゴムシのおうちだよ！

すごい？

なんかねちよねちよしてる？

カマキリの赤ちゃんかわいい？

みんなで育てるさなぎがちょうちよになってるよ。はじめはどうめいだね。

さなぎから羽化するところのビデオが撮れたよ！

6月10日(木) 田植え

気持ちのよい青空のもと、田んぼの持ち主小野田さんのご厚意で今年もさくら組さんが田植えをすることができました。



苗の植え方や稲の育ち方について檀上さんに教えていただきました。子ども達はヌルヌルの土の感触を体験しながら、中には尻もちをつく園児もいましたが楽しく最後まで田植えができました。秋の収穫が楽しみです。小野田さん、檀上さん、岩佐さんありがとうございました。

ていねいに、ていねいに植えてるんだね！



9月 ちゅうりっぷ組

年少さんは様々な経験を積んでいくことが大事な時期です。



花見つけ、種集め



押し花作り



四季折々の花が園庭には咲くこと、お花を使っているような遊びができることを知っていきます。



虫見つけ



春にはあおむしがさなぎになってちようちよになる様子をじっくり見ていました。今は秋の虫さがしに夢中です。春の経験がどうつながっていくのでしょうか！



色水遊び



春から色水を作ることをいろんな方法で楽しんでいます。石けんを使ってクリームソーダができることも新たな発見のようです。



おにごっこ

おにごっこで追いかけられたり追いかけて楽しく遊ぶことが楽しくて楽しくて…そんな遊びから自分たちで考えたルール作りも始まります。



制作



切る、貼る、くっつける組み立てる…一枚の紙から立体ができるなんて不思議



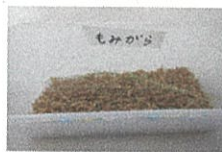
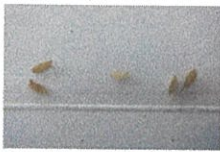
外遊び



散歩

11月 さくら組 米屋開店！

刈った稲を食べた～い！からお米屋さんごっこが始まりました。



げんまい



はくまい



稲から穂を取ってすりこ木でたたいたら、もみがらがとれた！



米屋の歌ができたよ！こめや、こめや、こーめーや！



米屋の看板もできあがり！

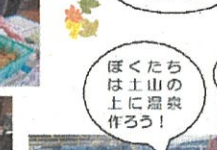


お米屋さんで働く人やお手伝をアルバイトも出ました。

少しずつ少しずつ出来上がっていったら5分づき白米と小野田さんからいただいた新米をブレンドして新米パーティーが開かれました。炊きたての新米のいい香りと甘いごはんの味を楽しみました。玄米も少し食べてみました。噛めば噛むほど甘いという感想でした！



12月 落ち葉いっぱい！ 何して遊ぼう？



砂場のここに落ち葉温泉を作ろうよ！

大きなシートを持ってきたよ！

気持ちいい！

ネックレス作りた
いな！

ごゆっくり
どうぞ！

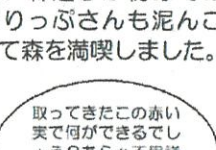
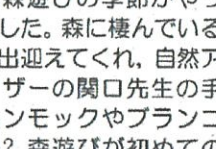
私はドレ
ス作りた
い！

ぼくたち
は土山
の上に
温泉
を作ろう！

暖かい
なあ

使った落ち葉を
集めておこ
う！

12月 森遊び 最高！



今年も森遊びの季節がやってきました。森に棲んでいる仙人が出迎えてくれ、自然アドバイザーの関口先生の手作りハンモックやブランコも登場？ 森遊びが初めてのちゅうりっぷさんも泥んこになって森を満喫しました。

取ってきたこの赤い実で何ができるでしょう？ あら不思議水が泡あわになってきたあ〜！

うわあすごく高い所まである！

3 身近な自然とのかかわりのなかで

本園には、園庭にも園を取り巻く地域にも豊かな自然が溢れています。その環境を子どもたちは遊びの材として取り入れ、様々な発見や思考をしながら学んでいます。森遊びをはじめ身近な自然の中には、自発的にしかも夢中になって学べる材がぎっしり詰まっています。おとなのする役目はそれを邪魔せず、安心して遊べるための支援を行うことと考えています。子どもが「学ぶ」ということの本質的な意味が自然保育の中にあると捉え、今後も身近な自然の中から「子どもが学ぶ」環境を保障し、義務教育への学びにつなげていきたいと思ひます。